

平成27年度
北見工業大学
図書館利用に関するアンケート調査報告書

学術情報委員会

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査報告書の 発行にあたって

学術情報委員会委員長（図書館長）

副学長（教育担当）

柴野純一

本学図書館の利用・運営にあたりましては平素よりご理解とご協力を頂き、心から感謝申し上げます。

さて、図書館利用に関するアンケート調査は、これまで平成20年、25年に実施し5年毎に行うこととしていました。しかしながら、ラーニングコモンズの普及や電子書籍の利用拡大など、図書館を取り巻く環境や果たすべき役割の変化は年々早まっています。そこで、利用頂いている学生、教職員さらには一般市民の皆様の要望を迅速に把握しそれに応えるために、アンケート調査の実施時期を見直し、学生の皆さんに対しては2年に1度、教員・技術職員、一般市民の皆様に対しては4年に1度実施することに致しました。さらに、今回のアンケート調査にあたり回答作業の利便性を考慮し、これまでの紙媒体での配布・回収方式を改め、学生、教職員の皆様からの回答はRENANDI上で入力する方式に変更致しました。主な調査項目としては、図書館やコミュニケーションホール（ラーニングコモンズ）の利用方法・環境設備、図書館の蔵書関連、学習支援サービスなどです。

今回は学生（学部、博士課程前期・後期）の皆さんに対するアンケートのみでしたが、その回収率につきましては、残念ながら前回を下回る結果となりました。回答方法の変更に伴う変化と認識していますが、次回までに回答率向上の検討を行います。アンケート調査結果を見ますと、学部学生の自学自習の場所として図書館の利用が前回よりやや増加しており、特にコミュニケーションホールの活用が数%増えていました。このホールの設備やサービスに関する貴重なご意見・要望も頂きました。また、学習支援サービスでは、学部学生はレポートや論文の作成支援サービスについての要望が高かったのに対し、大学院生では語学学習の支援サービスに対する要望が高くなっていました。研究遂行・論文作成の比重が高まる大学院生に対し語学能力が求められていることが背景にあると思われます。今後、他の調査結果も含め詳細に検討し図書館の利用サービス向上に活かしていきたいと思います。

改めましてアンケート調査にご協力頂きました皆様に感謝しますとともに、今後も図書館を有効に活用頂けますようお願い申し上げます。

目 次

1	北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査概要	1
2	図書館利用に関するアンケート調査集計結果	3
3	図書館利用に関するアンケート調査設問	13
4	図書館利用に関するアンケート調査実施要項	17

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査概要

1 調査の概要

従来5年に一度学生、教員・技術職員及び一般利用者を対象に「北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査」を実施していたが、平成27年度より学生は2年に一度、教員・技術職員及び一般市民については4年に一度実施することになった。今回は学生に対してのみアンケート調査を実施した。

アンケート調査の目的は、図書館を日頃からどのように利用しているか、図書館に対してどのような期待を持っているかを調査し、今後の図書館利用サービス向上の参考資料とすることである。特に今回は、コミュニケーションホール（図書館に入ってすぐの会話および飲食可能な学習スペース）の利用方法についても尋ねている。

2 実施期間

平成27年11月16日（月）～平成27年12月7日（月）

※回答率が思わしくなかったため、以下の期間を延長して実施した。

平成27年12月14日（月）～平成28年1月18日（月）

3 実施方法

RENANDIのアンケート機能を用いて実施。

RENANDIに登録されているすべての学生に対し、アンケートの開始をメールで通知した。また、学部学生についてはクラス担任、大学院生については指導教員にアンケート実施の周知を依頼した。

なお、期間中未回答者に対して3度回答を促すメールを送信している。

4 回答状況

対象	対象者数	回答数	回収率
学部	1,817	490	0.27
(1年次)	(427)	(136)	0.32
(2年次)	(448)	(115)	0.26
(3年次)	(408)	(138)	0.34
(4年次)	(534)	(101)	0.19
大学院（博士前期課程）	202	56	0.28
大学院（博士後期課程）	39	3	0.08
特別聴講生・研究生	32	0	0.00
合計	2,090	549	0.26

5 調査票

平成 27 年度北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査

6 まとめ

図書館のサービス向上に努め、利用者の満足度を高めていくためには、現状の利用実態や利用者の要望を知ることが必要です。その方法としてアンケート調査は、最も有効な手段ですが、結果の信頼性を得るには、回収率の高いことが望まれます。従来の紙媒体による回答方法が用いられた前回の調査では、学部学生の回収率は 54%となっていましたが、半数以上の学生が回答しておりました。回収率は、回答方法によって左右されると思われます。そこで専門委員会では、回答方法について色々と検討しました。その結果、回答や集計の簡便さや、メールによる回答督促ができるなどから、今回から RENANDI を用いた WEB 上での回答方法を採用しました。しかし3回のメールによる督促や回答期間の延長にもかかわらず、今回の回収率は 27%となり、前回の半分になってしまいました。専門委員会の判断の甘さを反省しております。次回も WEB 回答を用いる場合は、何らかの対策を講じる必要があると思われます。

今回の回収率については残念な結果となりましたが、それでも 500 名以上の回答数を得ていますので、本調査結果には多くの利用者の声が反映されています。アンケートは実施することが目的ではなく、得られた結果をどの様に役立てるかが重要です。本報告書が今後の図書館サービスの向上に繋がり、利用者の満足度が一層高まる事を願っています。

最後に、本報告書を作成するにあたって、アンケートの実施、集計、グラフ作成等にご尽力いただきました関係職員に深く感謝申し上げます。

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査専門委員会

委員長 松村 昌典（機械工学科）

委 員 三浦 克宜（情報処理センター）

委 員 中村 大（社会環境工学科）

図書館利用に関するアンケート調査集計結果

図書館利用に関するアンケート調査

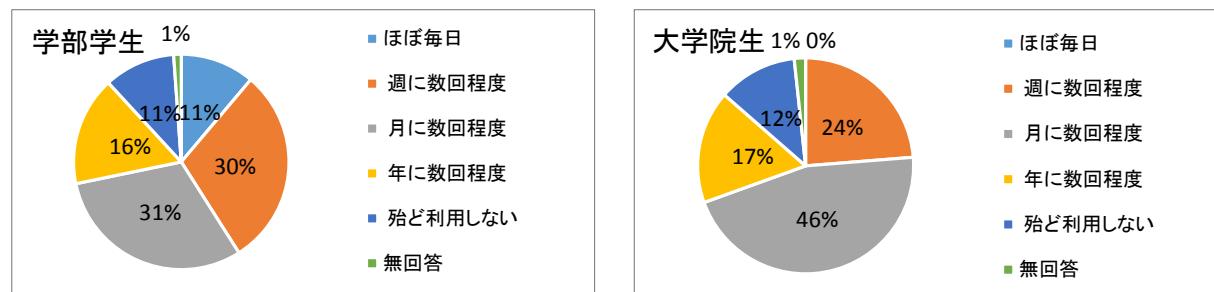
問1 学年

学部学生					大学院生(博士前期)			大学院生(博士後期)			無回答	
1 学部1年	2 学部2年	3 学部3年	4 学部4年	計	5 博士前期 課程1年	6 博士前期 課程2年	計	7 博士後期 課程1年	8 博士後期 課程2年	9 博士後期 課程3年	計	
121	103	125	90	439	30	26	56	1	1	1	3	51

問2 所属学科・専攻等

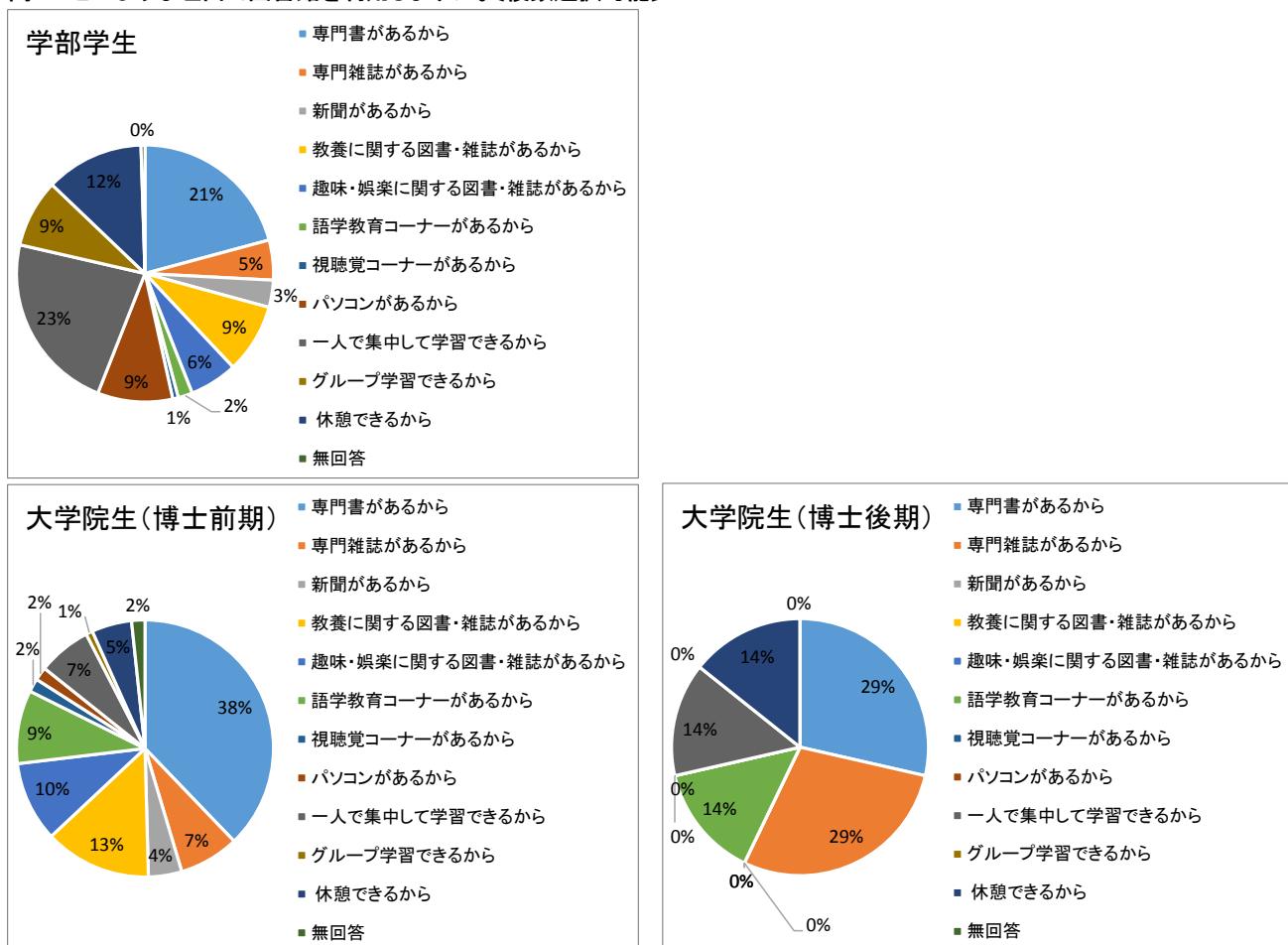
学部1年				学部2年～大学院生(博士前期)								大学院生(博士後期)				無回答
1 機械・社会環境系	2 情報電気工学系	3 バイオ環境・マテリアル系	計	4 機械工学科/ 専攻	5 社会環境工学科/ 専攻	6 電気電子工学科/ 専攻	7 情報システム工学科/ 専攻	8 バイオ環境化学科/ 専攻	9 マテリアル工学科/ 専攻	計	10 生産基盤工学科/ 専攻	11 寒冷地・環境・エネルギー工学科/ 専攻	12 医療工学科/ 専攻	計		
60	50	48	158	44	118	48	56	29	42	337	0	1	2	3	51	

問3 図書館をどの程度利用していますか。



週に数回以上利用する人は、学部学生で4割に達しますが、大学院生では2割程度でした。月に数回以上利用する人まで含めると、学部学生、大学院生ともに7割に達します。この結果から、図書館の利用頻度は学部学生で高く、大学院生で低いことがわかります。

問4 どのような理由で図書館を利用しますか。[複数選択可能]

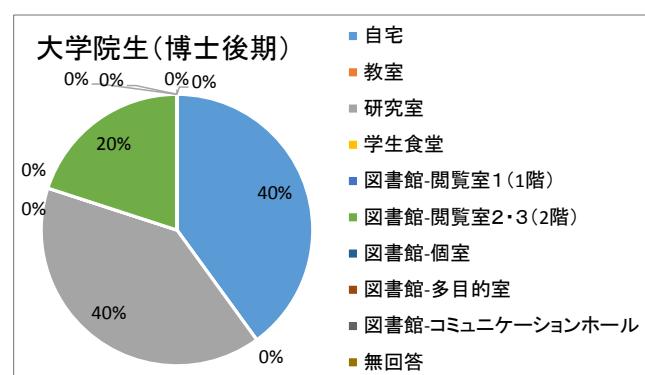
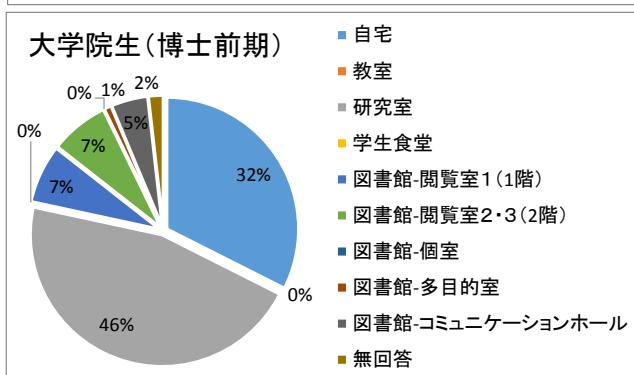
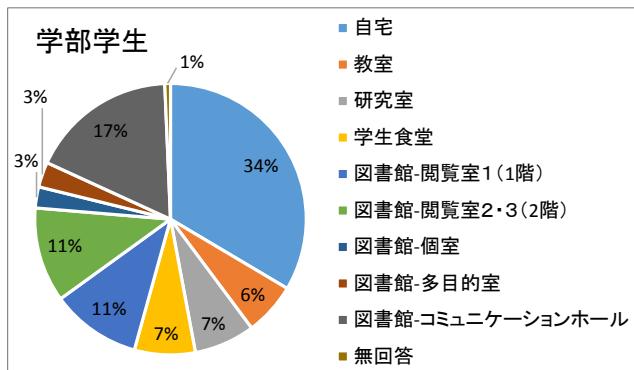


学部学生では、「パソコンがあるから」、「一人で集中して学習できるから」、「グループ学習できるから」、「休憩できるから」といった回答が多く、施設そのものの利用を目的としている学生が多いことがわかります。このことから、図書館が学部学生の自己学習もしくはグループ学習の場所として機能しており、図書館備え付けのパソコンが、パソコンやインターネット環境を持っていない学生のサポートとなっていることが推察されます。

大学院生では、「専門書があるから」、「専門雑誌があるから」といった回答が大学院生(博士前期)で4割、大学院生(博士後期)で5割に達しており、専門図書・専門雑誌の利用を目的として来館している学生が多いことがわかります。大学院生は専門的な知識を習得するために、図書館を利用していることが推察されます。

以上から、学部学生と大学院生とでは、図書館の利用目的、利用方法が異なっていることが推測できます。

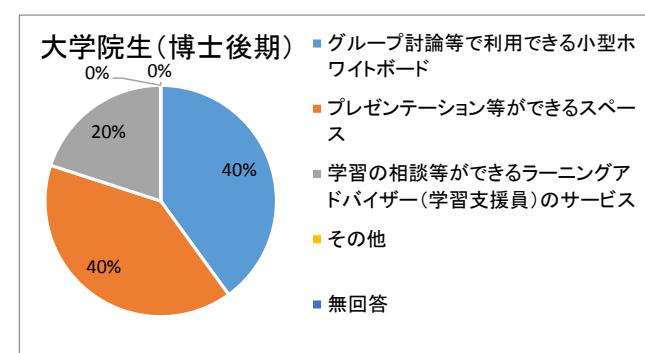
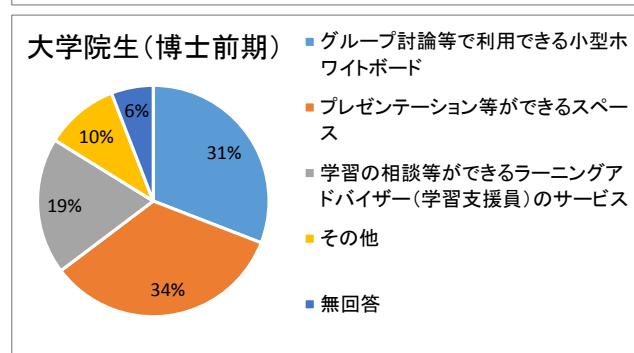
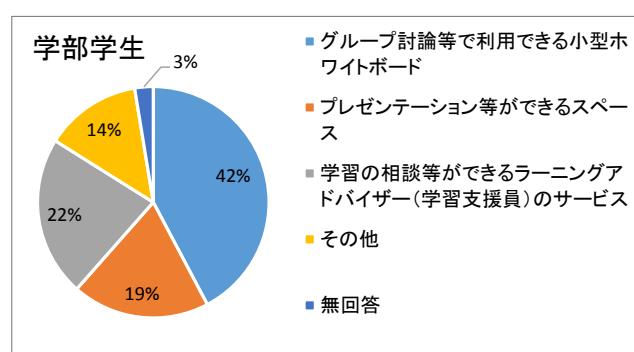
問5 自学自習のためにどの場所を活用していますか。【複数選択可能】



大学内に居室を持たない学部学生は、自宅以外で学習する際に、大学内の様々な施設を利用していることがわかります。特に図書館は自学自習の場所として良く利用されており、図書館の5つのスペースを合わせると、利用学生は4割に達します。

一方、大学院生は研究室に配属されていることもあり、自学自習の場所として図書館を利用せず、研究室を活用していることがわかります。

問6 コミュニケーションホール(図書館に入ってすぐの会話および飲食OKのスペース)に次の設備・サービスがあつたら、利用したいと思うものを選択してください。【複数選択可】

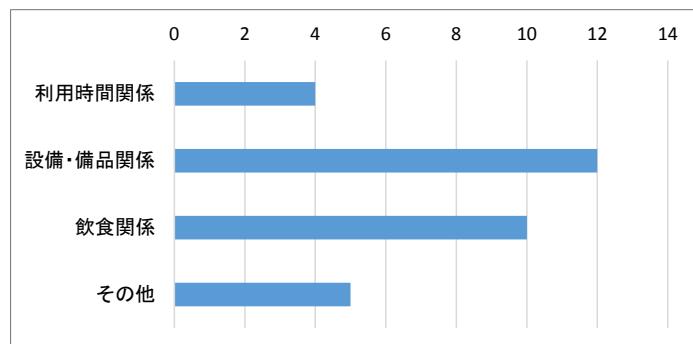


学部学生では「グループ討論で利用できるホワイトボード」の設置を希望する回答が最も多く、4割に達しています。これは、学部学生がコミュニケーションホールをグループ学習の場として利用しているためだと考えられます。

一方、大学院生では「プレゼンテーション等ができるスペース」の設置を希望する回答が最も多いことがわかります。大学院生は研究室に配属されており、研究等に関してプレゼンテーションを行う機会が多いめだと考えられます。

また、学部学生、大学院生ともに、「学習の相談等ができるラーニングアドバイザーのサービス」を希望する回答も2割に達しています。学生は、図書館に対して、学習に関して相談できる機会、相談相手を提供することを望んでいると考えられます。

問7 コミュニケーションホールにあつたらいいと思う設備・サービス、また皆さんができるコミュニケーションホールの利用方法等を記入してください。



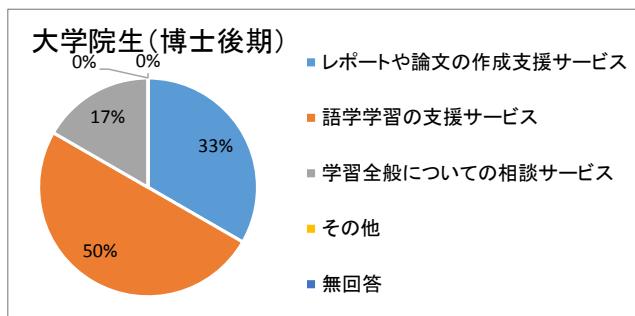
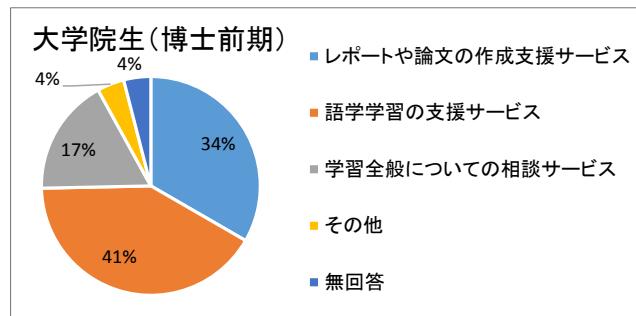
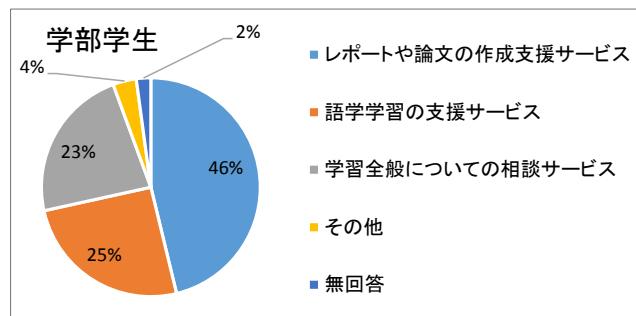
設備については、席を隔てるしきり、スクリーンの設置といったコミュニケーションホールを学習スペースとして利用する場合における要望や、ソファーの設置といったコミュニケーションホールを休憩場所として利用する場合の要望がいくつかありました。これに対して、これ以上の設備の追加を望まないという回答も複数件寄せられました。

最も多い要望は飲食に関するもので、軽食や夜食の販売、自動販売機の充実などを希望する意見が多数ありました。図書館の閉館時間が22時であるのに対して、購買の閉店時間が19時であることから、このような要望が出たものと考えられます。

利用時間については、現在の時間よりも延長を希望する回答、24時間の開放を望む回答が寄せられました。近年、講義室やゼミ室が、利用マナーの悪い学生が続出して、夜間使用できなくなった影響で、図書館の24時間開放を望む声が根強くあります。

利用環境そのものについては、私語で騒がしくする学生への注意喚起を強く要望する回答や、テスト期間中の学外利用者の制限を要望する回答も寄せられました。一方、現行のコミュニケーションホールの利用方法に満足しているという回答も複数件寄せられました。

問8 次の学習支援サービスがあつたら、利用したいと思うものを選択してください。【複数選択可】

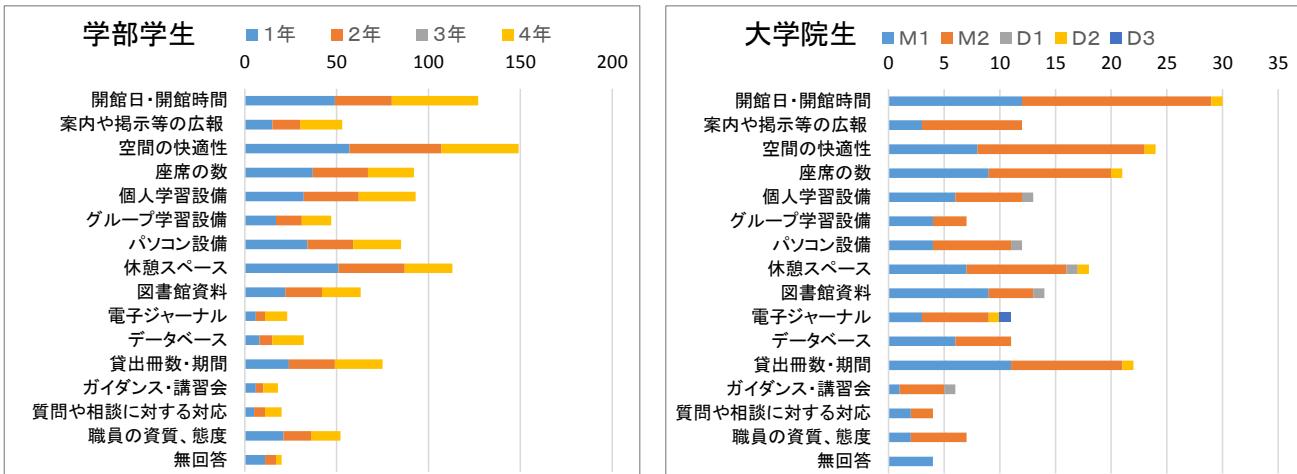


全体を通して学生は、「レポートや論文の作成支援サービス」と「語学学習の支援サービス」の2項目に対して高い関心を持っています。そして、学部から大学院へと進むにつれて、語学学習の支援サービスに対する要望が、学部学生で25%、大学院生(博士前期)で41%、大学院生(博士後期)で50%と増加しています。これは、学年が進むにつれて、国際会議等で外国語(特に英語)を必要とするシーンが増加するためであると考えられます。一方で、レポートや論文の作成支援サービスは、学年が進むにつれて書き方のノウハウが蓄積されるためか、減少する傾向にあります。

問9 あつたらいいと思う学習支援サービスを記入してください。

全19回答に対して約63%の12回答が、「特になし」や「なし」等の要望を示さない回答をしています。これは、問9が自由記述であるため「問8の学習支援サービスの他に挙げて下さい」と学生が捉えた可能性があります。他には「資格取得のための講座」や「PCの使い方excelやpowerpointの講座」と言った自己啓発のための学習支援サービスが要望として示されています。

問 10 図書館の学習環境に関して満足しているものを選択してください。【複数選択可】



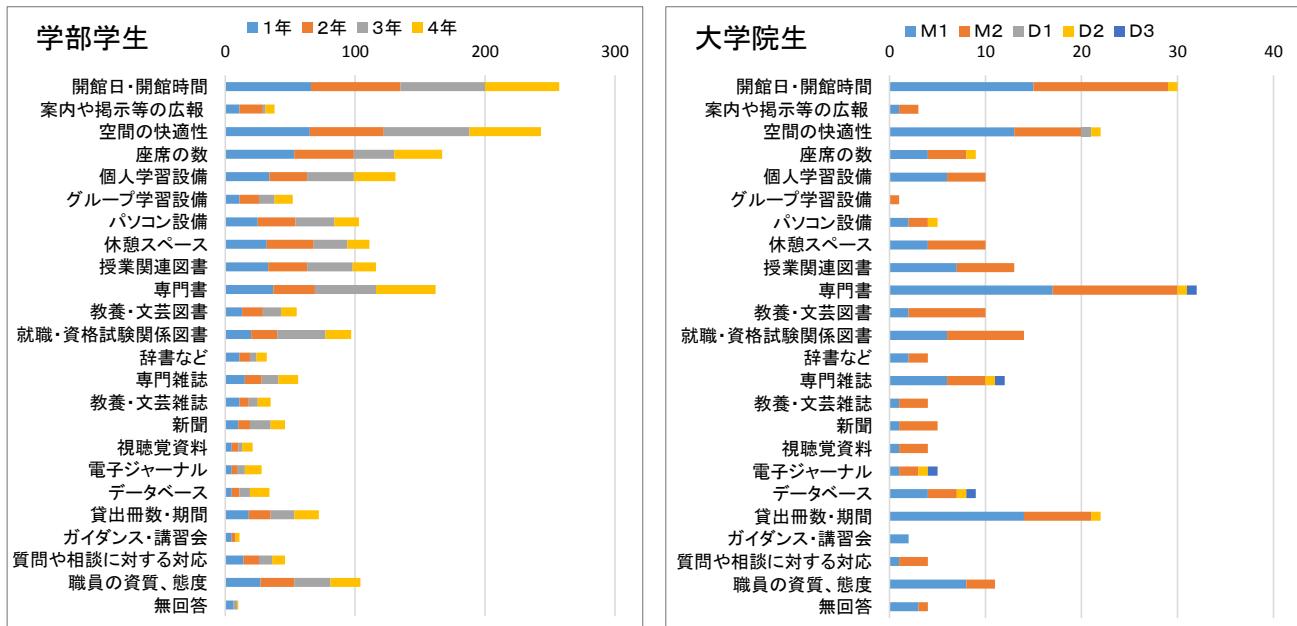
全体的に学生は、現在の「開館日・開館時間」に対して満足していますので、今後もこれを変更せずに開放することが望ましいと考えます。その他に「空間の快適性」及び「個人学習設備」に対する満足度も高く、これらのデータから読み解くと、自学自習環境として図書館が有用であると学生に認識されていることがわかります。一方「グループ学習設備」に対する満足度が低く(特に大学院生(博士後期)ではチェック数が0である)、グループディスカッションのための空間として改善が必要であると考えられます。

問 11 図書館に今後どの分野の図書・雑誌等を充実してほしいですか。



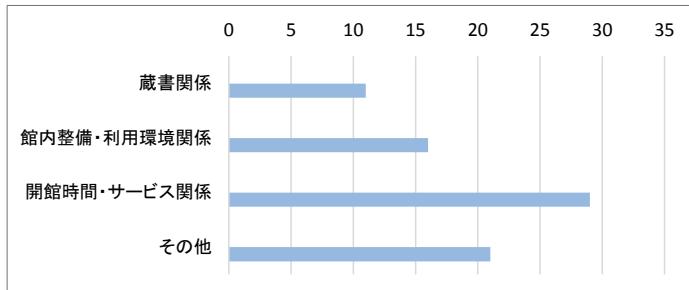
「授業関連図書」、「専門書」、「就職・資格試験関係図書」の充実を望む学生が多く、これは大学の図書館として当然の傾向であると思われます。特に大学院生は「専門書」の充実を望む割合が突出して高く、各専門分野の図書が院生の研究活動に不可欠であることを示しています。さらに大学院生(博士後期)の学生は、「専門雑誌」の充実を望んでいることがわかります。

問 12 図書館を利用するうえで重要と思われるごことを選択してください。【複数選択可】



いつでも快適・便利に利用できる環境が重要だとする学生が多いようです。すなわち「開館日・開館時間」、「空間の快適性」や各種設備（座席数、個人学習設備、パソコン、休憩スペース）などが重要視されています。さらに問11の結果に示された「授業関連図書」、「専門書」、「就職・資格試験関係図書」が重要であると答えた学生も多く、特に院生は「専門書」を重要としています。また院生は、図書を自分の属する研究室に持ち帰って読んだり、研究室のパソコンを使うことが多いためか、学部学生に比べて「貸出冊数・期間」を重要とする割合が高く、一方、「座席の数」や「個人学習・グループ学習・パソコン設備」を重要とする割合は低い傾向にあります。なお「職員の資質・態度」が重要だとする学生が少なくないことにも注意が必要です。

問13 その他、図書館に対するご意見などがありましたら、お聞かせください。



「蔵書関係」については、新聞の種類やDVD(特に映画)の充実を望む意見が複数ありました。特に新聞については、各社の論説を比較したいとの強い要望がありました。

「館内整備・利用環境関係」については、コミュニケーションホールの椅子や机の不具合の指摘や要望もありましたが、このホールの利用マナーの悪さの指摘が特に多くありました。コミュニケーションホールの利用自体は概ね好評ですが、利用者のマナーが悪く、非常に騒がしい状態になっており、そこに多くの不満が寄せられていました。早急な対策が必要だと思われます。また学外者の利用を認めていることから、特に中高生によって多くの席が埋まってしまうことがあります、本学学生が席に座れないことがあるようです。これに関する不満意見が多くありました。学外者に対しては、人数制限や時間制限などの対策を検討する必要があるかもしれません。

「開館時間・サービス関係」では、開館時間の延長要望が多くありました。朝は8:00から、試験期間は24:00までの延長や、休日の開館時間の延長を望む意見が多くありました。さらにコミュニケーションホールだけでも利用時間の延長を望む意見もありました。また貸出期間の延長要望が多くありました。

「その他」については、図書館職員の対応について疑問を呈している意見が複数ありました。

図書館利用に関するアンケート調査集計表

図書館利用に関するアンケート調査集計表

問 1 学年

区 分	学 部 学 生					大学院生(博士前期)			大学院生(博士後期)				無回答
	1 学部1年	2 学部2年	3 学部3年	4 学部4年	計	5 博士前期課程 程1年	6 博士前期課程 程2年	計	7 博士後期課程 程1年	8 博士後期課程 程2年	9 博士後期課程 程3年	計	
	121	103	125	90	439	30	26	56	1	1	1	3	51

問 2 所属学科・専攻等

区 分	学 部 1 年					学部2年～大学院生(博士前期)						大学院生(博士後期)			無回答
	1 機械・社会環境系	2 情報電気工科	3 バイオ環境・マテリアル系	計	4 機械工学科/専攻	5 社会環境工学科/専攻	6 電気電子工学科/専攻	7 情報システム工学科/専攻	8 バイオ環境化学科/専攻	9 マテリアル工学科/専攻	計	10 生産基盤工学科専攻	11 寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	12 医療工学専攻	計
	60	50	48	158	44	118	48	56	29	42	337	0	1	2	3

問 3 図書館をどの程度利用していますか。

区 分	学 部 学 生						大学院生(博士前期)				大学院生(博士後期)				
	1年	2年	3年	4年	計	率	1年	2年	計	率	1年	2年	3年	計	率
1 ほぼ毎日	15	20	11	3	49	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 週に数回程度	39	32	42	18	131	30	8	6	14	25	0	0	0	0	0
3 月に数回程度	35	27	42	31	135	31	14	10	24	43	1	1	1	3	100
4 年に数回程度	10	17	16	29	72	16	2	8	10	18	0	0	0	0	0
5 稍ど利用しない	20	7	11	9	47	11	5	2	7	13	0	0	0	0	0
無回答	2	0	3	0	5	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0
計	121	103	125	90	439	100	30	26	56	101	1	1	1	3	100

問 4 どのような理由で図書館を利用しますか。(複数選択可能)

区 分	学 部 学 生						大学院生(博士前期)				大学院生(博士後期)				
	1年	2年	3年	4年	計	率	1年	2年	計	率	1年	2年	3年	計	率
1 専門書があるから	44	38	64	61	207	21	23	22	45	38	1	1	0	2	29
2 専門雑誌があるから	9	10	14	17	50	5	6	3	9	8	0	1	1	2	29
3 新聞があるから	5	8	13	8	34	3	2	3	5	4	0	0	0	0	0
4 教養に関する図書・雑誌があるから	18	24	28	17	87	9	11	5	16	13	0	0	0	0	0
5 趣味・娯楽に関する図書・雑誌があるから	12	13	19	16	60	6	4	8	12	10	0	0	0	0	0
6 語学教育コーナーがあるから	3	3	7	5	18	2	7	4	11	9	1	0	0	1	14
7 視聴覚コーナーがあるから	0	0	3	4	7	1	0	2	2	2	0	0	0	0	0
8 パソコンがあるから	25	24	33	12	94	9	2	0	2	2	0	0	0	0	0
9 一人で集中して学習できるから	59	57	70	39	225	23	6	2	8	7	0	1	0	1	14
10 グループ学習できるから	42	28	9	6	85	9	1	0	1	1	0	0	0	0	0
11 休憩できるから	47	36	22	18	123	12	3	3	6	5	0	1	0	1	14
無回答	2	0	3	0	5	1	2	0	2	2	0	0	0	0	0
計	266	241	285	203	995	101	67	52	119	101	2	4	1	7	100

問 5 自学自習のためにどの場所を活用していますか。(複数選択可能)

区 分	学 部 学 生						大学院生(博士前期)				大学院生(博士後期)				
	1年	2年	3年	4年	計	率	1年	2年	計	率	1年	2年	3年	計	率
1 自宅	98	81	105	63	347	34	18	18	36	32	0	1	1	2	40
2 教室	18	20	18	9	65	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 研究室	0	1	6	68	75	7	28	23	51	46	1	1	0	2	40
4 学生食堂	24	20	23	8	75	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 図書館-閲覧室1(1階)	31	26	36	18	111	11	7	1	8	7	0	0	0	0	0
6 図書館-閲覧室2・3(2階)	19	34	40	24	117	11	4	4	8	7	0	1	0	1	20
7 図書館-個室	4	6	6	10	26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 図書館-多目的室	13	7	6	5	31	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0
9 図書館-コミュニケーションホール	57	56	50	18	181	17	3	2	5	5	0	0	0	0	0
無回答	2	1	3	1	7	1	2	0	2	2	0	0	0	0	0
計	266	252	293	224	1035	100	63	48	111	100	1	3	1	5	100

問 6 コミュニケーションホール(図書館に入ってすぐの会話および飲食OKのスペース)に次の設備・サービスがあつたら、利用したいと思うものを選択してください。【複数選択可】

区 分	学 部 学 生						大学院生(博士前期)				大学院生(博士後期)				
	1年	2年	3年	4年	計	率	1年	2年	計	率	1年	2年	3年	計	率
1 グループ討論等で利用できる小型ホワイトボード	60	55	51	47	213	42	12	9	21	31	0	1	1	2	40
2 プレゼンテーション等ができるスペース	14	17	38	28	97	19	11	12	23	34	0	1	1	2	40
3 学習の相談等ができるラーニングアドバイザー(学習支援員)のサービス	35	27	29	22	113	22	4	9	13	19	1	0	0	1	20
4 その他(間に具体的に記入してください)	17	13	27	11	68	14	5	2	7	10	0	0	0	0	0
無回答	6	1	4	2	13	3	3	1	4	6	0	0	0	0	0
計	132	113	149	110	504	100	35	33	68	100	1	2	2	5	100

問 7 コミュニケーションホールにあったらいと思う設備・サービス、また皆さんが考えるコミュニケーションホールの利用方法等を記入してください。

問 8 次の学習支援サービスがあったら、利用したいと思うものを選択してください。[複数選択可]

区分	学部学生						大学院生(博士前期)				大学院生(博士後期)				
	1年	2年	3年	4年	計	率	1年	2年	計	率	1年	2年	3年	計	率
1 レポートや論文の作成支援サービス	77	67	75	62	281	46	13	12	25	34	1	0	1	2	33
2 語学学習の支援サービス	33	33	52	36	154	25	14	17	31	41	1	1	1	3	50
3 学習全般についての相談サービス	46	39	30	24	139	23	6	7	13	17	1	0	0	1	17
4 その他(問9に具体的に記入してください)	4	5	9	3	21	4	2	1	3	4	0	0	0	0	0
無回答	6	2	4	1	13	2	3	0	3	4	0	0	0	0	0
計	166	146	170	126	608	100	38	37	75	100	3	1	2	6	100

問 9 あつらいいと思う学習支援サービスを記入してください。

問 10 図書館の学習環境に関して満足しているものを選択してください。[複数選択可]

区分	学部学生						大学院生(博士前期)				大学院生(博士後期)				
	1年	2年	3年	4年	計	率	1年	2年	計	率	1年	2年	3年	計	率
1 開館日・閉館時間	49	31	42	47	169	12	12	17	29	14	0	1	0	1	8
2 案内や掲示等の広報	15	15	16	23	69	5	3	9	12	6	0	0	0	0	0
3 空間の快適性	57	50	48	42	197	14	8	15	23	11	0	1	0	1	8
4 座席の数	37	30	28	25	120	9	9	11	20	10	0	1	0	1	8
5 個人学習設備	32	30	32	31	125	9	6	6	12	6	1	0	0	1	8
6 グループ学習設備	17	14	10	16	57	4	4	3	7	3	0	0	0	0	0
7 パソコン設備	34	25	40	26	125	9	4	7	11	5	1	0	0	1	8
8 休憩スペース	51	36	30	26	143	10	7	9	16	8	1	1	0	2	17
9 図書館資料	22	20	28	21	91	6	9	4	13	6	1	0	0	1	8
10 電子ジャーナル	6	5	6	12	29	2	3	6	9	4	0	1	1	2	17
11 データベース	8	7	6	17	38	3	6	5	11	5	0	0	0	0	0
12 貸出冊数・期間	24	25	30	26	105	7	11	10	21	10	0	1	0	1	8
13 ガイダンス・講習会	6	4	3	8	21	1	1	4	5	2	1	0	0	1	8
14 質問や相談に対する対応	5	6	4	9	24	2	2	2	4	2	0	0	0	0	0
15 職員の資質、態度	21	15	12	16	64	5	2	5	7	3	0	0	0	0	0
無回答	11	6	10	3	30	2	4	0	4	2	0	0	0	0	0
計	395	319	345	348	1407	100	91	113	204	97	5	6	1	12	98

問 11 図書館に今後どの分野の図書・雑誌等を充実してほしいですか。

区分	学部学生						大学院生(博士前期)				大学院生(博士後期)				
	1年	2年	3年	4年	計	率	1年	2年	計	率	1年	2年	3年	計	率
1 授業関連図書	43	45	29	19	136	31	2	6	8	14	0	0	0	0	0
2 専門書	20	14	26	38	98	22	10	7	17	30	0	0	0	0	0
3 教養・文芸図書	13	5	3	7	28	6	2	4	6	11	0	0	0	0	0
4 就職・資格試験関係図書	19	25	42	13	99	23	5	2	7	13	0	0	0	0	0
5 辞書など	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 専門雑誌	4	2	8	6	20	5	3	1	4	7	1	1	1	3	100
7 教養・文芸雑誌	3	6	8	2	19	4	2	3	5	9	0	0	0	0	0
8 新聞	7	4	2	1	14	3	2	1	3	5	0	0	0	0	0
9 視聴覚資料	5	2	3	2	12	3	1	2	3	5	0	0	0	0	0
無回答	6	0	4	1	11	3	3	0	3	5	0	0	0	0	0
計	121	103	125	90	439	100	30	26	56	99	1	1	1	3	100

問 12 図書館を利用するうえで重要なことを選択してください。【複数選択可】

区分	学部学生						大学院生(博士前期)				大学院生(博士後期)				
	1年	2年	3年	4年	計	率	1年	2年	計	率	1年	2年	3年	計	率
1 開館日・開館時間	66	69	65	57	257	13	15	14	29	13	0	1	0	1	7
2 案内や掲示等の広報	11	18	2	7	38	2	1	2	3	1	0	0	0	0	0
3 空間の快適性	65	57	66	55	243	12	13	7	20	9	1	1	0	2	14
4 座席の数	53	46	31	37	167	8	4	4	8	3	0	1	0	1	7
5 個人学習設備	34	29	36	32	131	6	6	4	10	4	0	0	0	0	0
6 グループ学習設備	11	15	12	14	52	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0
7 パソコン設備	25	29	30	19	103	5	2	2	4	2	0	1	0	1	7
8 休憩スペース	32	36	26	17	111	5	4	6	10	4	0	0	0	0	0
9 授業関連図書	33	30	35	18	116	6	7	6	13	6	0	0	0	0	0
10 専門書	37	32	47	46	162	8	17	13	30	13	0	1	1	2	14
11 教養・文芸図書	13	16	14	12	55	3	2	8	10	4	0	0	0	0	0
12 就職・資格試験関係図書	20	20	37	20	97	5	6	8	14	6	0	0	0	0	0
13 辞書など	11	8	5	8	32	2	2	2	4	2	0	0	0	0	0
14 専門雑誌	15	13	13	15	56	3	6	4	10	4	0	1	1	2	14
15 教養・文芸雑誌	11	7	7	10	35	2	1	3	4	2	0	0	0	0	0
16 新聞	10	9	16	11	46	2	1	4	5	2	0	0	0	0	0
17 視聴覚資料	5	5	3	8	21	1	1	3	4	2	0	0	0	0	0
18 電子ジャーナル	5	4	6	13	28	1	1	2	3	1	0	1	1	2	14
19 データベース	5	6	8	15	34	2	4	3	7	3	0	1	1	2	14
20 貸出冊数・期間	18	17	18	19	72	4	14	7	21	9	0	1	0	1	7
21 ガイダンス・講習会	5	3	0	3	11	1	2	0	2	1	0	0	0	0	0
22 質問や相談に対する対応	14	12	10	10	46	2	1	3	4	2	0	0	0	0	0
23 職員の資質、態度	27	26	28	23	104	5	8	3	11	5	0	0	0	0	0
無回答	6	0	3	1	10	0	3	1	4	2	0	0	0	0	0
計	532	507	518	470	2027	101	121	110	231	100	1	9	4	14	98

問 13 その他、図書館に対するご意見などがありましたら、お聞かせください。

図書館利用に関するアンケート調査設問

趣旨：

このアンケート調査は、学生の皆さんのが日頃図書館をどのように利用しているか、図書館に対する要望等を調査し、今後の図書館サービス向上の参考にすることを目的として行うものです。特に今回は、コミュニケーションホール（図書館に入ってすぐの会話および飲食OKの学習スペース）の利用方法についてのご意見を伺いたいと考えております。

なお、このアンケートを実施するに当たり取得した個人情報及び調査結果は、この目的以外には一切使用いたしません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願いします。

A 回答者の所属について

問1 学年を選択してください。

- 1.学部1年 2.学部2年 3.学部3年 4.学部4年
5.博士前期課程1年 6.博士前期課程2年
7.博士後期課程1年 8.博士後期課程2年 9.博士後期課程3年

問2 所属学科・専攻を選択してください。

- 1.機械・社会環境系 2.情報電気エレクトロニクス系 3.バイオ環境・マテリアル系
4.機械工学科／専攻 5.社会環境工学科／専攻 6.電気電子工学科／専攻
7.情報システム工学科／専攻 8.バイオ環境化学科／専攻
9.マテリアル工学科／専攻
10.生産基盤工学専攻 11.寒冷地・環境・エネルギー工学専攻
12.医療工学専攻

B 図書館の利用について

問3 図書館をどの程度利用していますか

- 1.ほぼ毎日 2.週に数回程度 3.月に数回程度 4.年に数回程度
5.ほとんど利用しない

問4 どのような理由で図書館を利用しますか 【複数選択可】

- 1.専門書があるから 2.専門雑誌があるから 3.新聞があるから
4.教養に関する図書・雑誌があるから
5.趣味・娯楽に関する図書・雑誌があるから 6.語学教育コーナーがあるから
7.視聴覚コーナーがあるから 8.パソコンがあるから

- 9.一人で集中して学習できるから 10.グループ学習できるから
11.休憩できるから

C 学習スペースとしての図書館について

問5 自学自習のためにどのような場所を活用していますか 【複数選択可】

- 1.自宅 2.教室 3.研究室 4.学生食堂
5.図書館・閲覧室1（1階） 6.図書館・閲覧室2・3（2階） 7.図書館・個室
8.図書館・多目的室 9.図書館・コミュニケーションホール

問6 コミュニケーションホール（図書館に入ってすぐの会話および飲食OKのスペース）に次の設備・サービスがあったら、利用したいと思うものを選択してください。

【複数選択可】

- 1.グループ討論等で利用できる小型ホワイトボード
2.プレゼンテーション等ができるスペース
3.学習の相談等ができるラーニングアドバイザー（学習支援員）のサービス
4.その他（問7に具体的に記入してください）

問7 コミュニケーションホールにあったらいいと思う設備・サービス、また皆さん
が考えるコミュニケーションホールの利用方法等を記入してください。

D 学習支援サービスについて

問8 次の学習支援サービスがあったら、利用したいと思うものを選択してください。

【複数選択可】

- 1.レポートや論文の作成支援サービス
2.語学学習の支援サービス
3.学習全般についての相談サービス
4.その他（問9に具体的に記入してください）

問9 あつたらいいと思う学習支援サービスを記入してください。

E 図書館に対する満足度

問 10 図書館の学習環境に関して満足しているものを選択してください。

【複数選択可】

- 1.開館日・開館時間 2.案内や掲示等の広報 3.空間の快適性 4.座席の数
- 5.個人学習設備 6.グループ学習設備 7.パソコン設備 8.休憩スペース
- 9.図書館資料 10.電子ジャーナル 11.データベース 12.貸出冊数・期間
- 13.ガイダンス・講習会 14.質問や相談に対する対応 15.職員の資質、態度

問 11 図書館に今後どの分野の図書・雑誌等を充実してほしいですか

- 1.授業関連図書 2.専門書 3.教養・文芸図書 4.就職・資格試験
- 5.辞書等 6.専門雑誌 7.教養・文芸雑誌 8.新聞 9.視聴覚資料

問 12 図書館を利用するうえで重要と思われるごことを選択してください。

【複数選択可】

- 1.開館日・開館時間 2.案内や掲示等の広報 3.空間の快適性 4.座席の数
- 5.個人学習設備 6.グループ学習設備 7.パソコン設備 8.休憩スペース
- 9.授業関連図書 10.専門書 11.教養・文芸図書
- 12.就職・資格試験関係図書 13.辞書等 14.専門雑誌
- 15.教養・文芸雑誌 16.新聞 17.視聴覚資料 18.電子ジャーナル
- 19.データベース 20.貸出冊数・期間 21.ガイダンス・講習会
- 22.質問や相談に対する対応 23.職員の資質、態度

F 図書館に対する意見・要望等

問 13 その他、図書館に対するご意見などがありましたら、お聞かせください。

北見工業大学図書館利用に関するアンケート調査実施要領

1 調査目的

本アンケート調査は、学生が日頃図書館をどのように利用しているか、図書館に対する要望等を調査し、今後の図書館サービス向上の参考にすることを目的とする。

2 調査の企画

- (1) 学術情報委員会が実施機関となり、調査内容及び方法等について検討するため専門委員会を設置する。
- (2) 専門委員会は、学術情報委員会の構成委員から3人を選出し構成する。
- (3) 専門委員会で検討された内容等については、学術情報委員会の決定とする。

3 調査の対象

全学生（休学者を除く）

4 調査時期

平成27年秋頃を目処に実施する。

5 調査票・回答票の配布及び回収

各学科クラス担任等、各学術情報委員会委員等に依頼して配布、回収を行う。なお、上記以外の調査方法については、専門委員会で検討する。

6 調査結果の集計及び公表

調査結果の集計は情報図書課が行い、専門委員会において調査結果に基づき分析・解説等を加えた報告書を作成し、図書館ホームページに掲載等する。